



# げやきっ子

令和5年6月15日  
六栄小学校だより  
第5号

校長 下田 真壽

令和5年度スローガン 「子どもたちに寄り添う『チーム六栄』～子どもを真ん中に～」

## 「心のきずなを深める月間」

6月は「心のきずなを深める月間」です。いじめを許さない学校・学級を目指して学校全体での取り組みを進めています。

第一に「げやきっ子アンケート」を実施し、それをもとに子どもたち一人一人と教育相談を行います。少しでも気になることがあれば全職員で情報共有して、対応を考えます。

第二に長洲町全小学校共通教材を使って、人権学習を実施します。いじめ問題だけでなく、様々な人権問題について各学年の実態に応じた授業を行うとともに、自分自身の身の回りの問題はついて考えさせます。

6日（火）の全校集会で、講話の最後に人権感覚とは「自分や相手を大切にできる気持ち」であるということをお伝え「人権感覚って何ですか」（桑原 律 作）という詩を朗読しました。

人権感覚って何ですか

「人権感覚」って何ですか  
それはケガをして苦しんでいる  
人があれば

そのままですおもしろくないで  
「大丈夫ですか」と  
助け励ます心のこと

「人権感覚」って何ですか  
それは悲しみにうち沈んでいる  
人があれば

見て見ぬふりをしないで  
「一緒に考えましょう」と  
共に語らう心のこと

「人権感覚」って何ですか  
それは偏見と差別に思い悩んで  
いる人があれば

「そんな事は許せない」と  
自ら進んで行動する心のこと

「人権感覚」って何ですか  
それはすどおりしない心  
見て見ぬふりをしない心

他者の苦悩をわが苦悩として  
人間尊重のために  
行動する心のこと

詩集「光は風の中に」  
（桑原 律）より

## 学校生活エピソード

### 【エピソード1】

4年生が国語の学習で校長室にインタビューに来ました。

Q:「運動会の感想をお願いします」

A:「みんなの一生懸命な姿、大きな声、友達を応援する姿に元気をもらいました。お家の方、地域の方々もきっと同じだと思います」

Q:「運動会で心に残った種目は何ですか」

A:「6年生の全体エールです。綱引きも心に残りました」

次の質問は思わず聞き直してしまいました。

Q:「校長先生。げ（けじめ）や（やるき）き（きづき）はできていますか」

深い質問です。少し考えて答えました。

A:「自分ではできているつもりですが、頑張ります」

### 【エピソード2】

よく話をする6年女子からの一言。

「校長先生は六栄小の大黒柱なんですから」

それ以来、自分は大黒柱なんだからしっかりしなければいけないという思いが強まりました。

毎月17日は「ながす交通安全の日」 「ヘルメット着用」「飛び出し注意」